

広大テニス部 OB 会会報第 35 号

2018 年 10 月 29 日

秋気が肌にしみる季節となりましたが、OB・OGの皆様はいかがお過ごしでしょうか。

広大テニス部 OB 会会報第 35 号が出来上がりましたので、お送り致します。

今年度の夏季 OB 会は豪雨災害などの影響もあって中止となってしまいましたが、OB 会を今年度の 11 月に開催させていただくことになりました。多くの OB・OGの皆様に参加していただき、現役部員との親睦を深めていくと同時に、様々なアドバイスをいただければと思います。

最上級生の引退により、新しい代のテニス部の活動が始まりました。部員一同、新たな目標に向かって練習に取り組んでおります。

本号では、主に全日出場選手報告、中四国王座を中心とした戦績、現在の広大テニス部の状況と現役部員からの一言、今後の予定などについて報告させていただきます。

また、最後の数ページにおまけを掲載しました。大学生ながらに日々の生活で感じること、様々な観点からアプローチをさせていただきました。見ていただければ幸いです。

平成 28 年度入学広島大学硬式庭球部 OB 連絡 上里 朗



—平成 30 年度中四国王座の様子—

<平成30年度OB会について>

平成 30 年度 OB 会を下記の通り開催いたします。ご多忙とは存じますが、ぜひともご参加下さいますようお願い申し上げます。

日時	11 月 24 日 (土)	
1 次会	時間：	12:00～16:00
	場所：	広島大学東広島キャンパス第 5 テニスコート 雨天時は中止
総会		19:00～19:10 (場所は二次会会場)
2 次会	時間：	19:00～21:00
	場所：	ごちそういざかや 龍馬 〒739-0024 広島県東広島市西条下見 6-6-20 Tel082-422-7788
	移動方法：	車、徒歩
	天然温泉ホットカモ行き：	第五テニスコート(16:30 発)
	ごちそういざかや龍馬行き：	天然温泉ホットカモ (18:20 発)
	帰り：	各自バスやタクシー等をご利用ください。
2 次会会費はお一人 6,000 円となります。		
1 次会後に天然温泉ホットカモをご利用される方は送迎用の車(第五テニスコート 16:30 発)を現役部員がご用意させていただきますので、はがきにてご利用の旨をお知らせください。また、天然温泉ホットカモをご利用されない方はお手数をお掛け致しますが、直接ごちそういざかや龍馬までお越しください。		

～出欠の申し込み方法～

同封のはがきにて 11 月 18 日(日)までに出席をお知らせください。メールにて OB 会会報をお受け取りの方は 1 次会・2 次会・天然温泉ホットカモのご出席をご記入のうえ、下記のメールアドレスまでご返信くださいますようお願いいたします。

広大テニス部 OB 会事務局 tennis@hiroshima-u.ac.jp

☆☆☆☆OB会費納入のお願い☆☆☆☆

今年度分のOB会費を年度末平成 31 年 3 月 31 日までに下記の口座にお振込みくださいますようお願い申し上げます。

会費は年間 3,000 円となっております。数年分まとめてのお支払いも可能となっておりますので、その旨を通信欄にご記入いただくか、メールにてお知らせいただければ幸いです。お手数ですが、なにとぞご協力お願いいたします。口座は下記の通りです。

広大テニス部 OB 会事務局 tennis@hiroshima-u.ac.jp

ゆうちょ銀行

【ゆうちょ銀行口座からのお振り込み】

加入者名： 広大テニス部 OB 会

口座記号： 01310-5 口座番号： 4448

【銀行からのお振込み】

加入者名： 広大テニス部 OB 会

店名： 一三九(イチサンキュウ)店 店番： 139

広島銀行

支店名： 西条南支店

口座種： 普通預金

口座番号： 3260459

口座名義： 広大テニス部 OB 会

【全日出場選手報告】

平成28年度入学経済学部経済学科夜間主コースに所属しております、日浦大貴です。

この度は、全日本学生テニス選手権大会出場に際しましてご支援を頂き、誠にありがとうございました。

私はシングルスでは予選、ダブルスは本戦に出場させていただきました。全国大会への出場はテニスを真剣にし始めた頃からの目標であり、高校のインターハイではあと一步のところでお出場を逃していたので、今回出場することができて、とても嬉しく思います。また、昨年OB・OGの皆様のご支援で、応援に行かせていただいた際に強く思った「来年は選手としてこの会場に立つ」という目標を達成することができ、1年間の自分の成長も感じました。



シングルスでは1度雰囲気は味わっていたものの、試合が始まると自然と緊張し、序盤からいつもと同じプレーができませんでした。セカンドセットでは緊張も解れ、調子も上がっていきましたが、やはり全国の壁は高く、自分の流れに持っていくことができませんでした。ダブルスではまた違った緊張感があり、競った場面で僕のサービスゲームがキープできず、勝ち切ることができませんでした。初めての全国の舞台ということもあり、緊張から思うようなプレーができずに終わってしまったことは、とても悔しく思います。しかし、それ以上に今自分に必要なものや、全国で戦っている選手との差を肌で感じる事ができ、今後に向けてとても良い経験になりました。この経験を活かして、これから来年の出場に向けて日々精進していこうと思います。

また、今年も2人の後輩に応援に来てもらいました。昨年私が経験させていただいたことを、後輩にもさせていただき、嬉しく思います。2人にもこの経験を活かして、活躍してもらえたらと思います。

平成28年度入学法学部法学科昼間コースの井上友です。

まず初めに、今回のインカレ出場に際しましてOBの方々から多額の支援金を頂きましたことをこの場を借りてお礼申し上げます。誠にありがとうございました。私は、来月開催される室内インカレにも出場するので、しっかりと準備をして悔いのないプレーをしたいと思っています。今後とも応援のほどよろしくお願いいたします。

去年のインカレでは、2回戦敗退という結果でした



ので、今年は昨年の結果を上回れるようにと努力を重ねてまいりましたが、今年も2回戦敗退となってしまいました。

早稲田大学や慶應義塾大学の選手の試合を見ても、非常にレベルの高い選手が揃っていますが、2メートル近い身長を武器にしたパワーヒッターやフットワークを武器にボールを拾い続ける選手など、プレースタイルは人それぞれでした。それを見て感じたのはやはり、自分の長所をどれだけ活かせるかが鍵になるのではないかと思います。僕の長所は、サーブとフォアの展開です。これらの確率を上げていくと共に、これらを活かせるような試合展開に持っていくことがとても大事だと思います。

今大会で感じたことを練習に活かしていき、来月の室内インカレの舞台でリベンジしたいです。

平成27年度入学工学部第1類の風早功太です。この度はインカレ出場のために資金援助していただき、ありがとうございました。予選2回戦負けという結果にはなってしまいましたが、インカレという舞台で1つ勝てたことは大きな自信になり、王座に向けた良い弾みとなりました。今までの努力が実り、部活動最後の年にこのような結果を残せて嬉しく思います。僕は今年で引退となりますが、今後とも広島大学硬式庭球部の応援をよろしくお願いします。



平成27年度入学理学部物理科学科の掛林達樹です。平成29年度幹部として、主将を務めさせていただきました。

この度はインカレ支援金をいただいた事をこの場をお借りして感謝申し上げます。誠にありがとうございました。インカレに出場する事は僕の大学生活の大きな目標の一つでした。2年、3年とあと一歩の所で出場を逃し悔しい思いをしました。



しかし、最後の年でインカレに単複出場を決めた時は今までの悔しさの分だけ嬉しく感じました。これからの生活では部活で学んだ事を活かしこれまで以上に努力して生活していくと共に、広島大学テニスOBの1人として、後輩達を支え、部の発展に務めてまいります。これからもご支援、ご声援よろしくお願いいたします。

【女子愛大遠征】

OB・OGの皆さま、この度は遠征費を援助していただき、本当にありがとうございました。

6月に愛媛大学との練習試合、合同練習を二日間行いました。この日の試合は愛媛大学にとってレギュラーを決める大切なものであり、全体的に緊張感がある中で本番さながらの試合を行うことができました。愛媛大学は中四国のリーグでは一部に属しており、三部である私たちからすると学ぶべき点が沢山あり、とても充実した二日間でした。また普段私たちは男子と練習しているので、女子だけで行う練習はとても新鮮で有意義なものでした。練習やトレーニングメニューで初めてやるものも沢山ありました。特に、ラリー系の練習の最後にチャンスボールを決め切るまで終われない、というメニューを行った際には1日目の試合で驚いた愛媛大学の方々のチャンスボール決定率の高さに納得しました。私は最後の最後で決め急いでミスをしてしまうことがよくあるので、広島に持ち帰り今後の練習に生かしたいと思います。

(平成28年度入学 工学部第四類 土田夏菜子)



—愛大遠征の様子—

(右奥から田口・吉岡・篠原。右手前から森山・土田)

【戦績】

《個人戦》

平成 30 年度全日本学生テニス大会 (8 月 9 日~8 月 16 日)

男子シングルス	本戦出場(2R)	井上(28) 6(5)-7, 2-6 松田(近畿大学)
	本戦出場(1R)	掛林(27) 2-6, 0-6 蓮見(明治大学)
	本戦出場(1R)	日浦(28) 1-6, 1-6 堀内(亜細亜大学)
男子ダブルス	本戦出場(2R)	掛林(27)・風早(27) 1-6, 5-7 石島・岩田(同志社大学)
	本戦出場(1R)	日浦(28)・井上(28) 5-7, 4-6 根木・鈴木(中京大学)

全日本テニス選手権大会広島県予選 (8 月 11 日)

男子シングルス	ベスト 8	須賀沼(27) 2-8 佐藤(福山テニス王国)
	ベスト 8	吉井(30) 2-8 今井(同志社大学)

夏季中国四国学生テニス選手権大会 (本戦 9 月 21 日~9 月 26 日)

男子シングルス	優勝	井上(28) 6-3, 7-6(4) 熊木(松山大学)
	ベスト 8	日浦(28) 1-6, 1-6 井上(28)
	ベスト 8	吉井(30) 3-6, 1-6 井上(山口大学)
	本戦出場(2R)	庭野(30) 4-6, 3-6 武田(松山大学)
男子ダブルス	準優勝	日浦(28)・井上(28) 6-3, 3-6, [5-10] 濱永・武田(松山大学)
	本戦出場(2R)	風早(27)・権藤(28) 2-6, 4-6 木村・盛谷(岡山大学)
	本戦出場(2R)	吉井(30)・庭野(30) 7-6(8), 6(4)-7, [8-10] 濱永・武田(松山大学)
	本戦出場(1R)	鈴木(27)・須賀沼(27) 5-7, 4-6 大林・平野(松山大学)

《団体戦》

平成 30 年度全日本大学対抗テニス王座決定試合中国四国地区大会

～男子 1 部～

(8 月 27 日～8 月 29 日 愛媛県総合運動公園テニスコート)

1 日目 対 岡山大学

	広島大学			岡山大学
D1	井上 (28)・日浦 (28)	○	6-2,6-2	木村・盛谷
D2	掛林(27)・風早(27)	○	3-6,6-4,6-3	竹田・實藤
D3	須賀沼 (27)・吉井 (30)	○	6-4,6-3	藤原・新居
S1	井上 友 (28)	○	6-4,6-1	竹田
S2	掛林 達樹 (27)	○	6-0,6-0	盛谷
S3	日浦 大貴 (28)	○	6-4,6-4	新居
S4	吉井 恵三(30)	○	6-1,6-4	木村
S5	權藤 潤(28)	●	0-6,2-6	藤原
S6	須賀沼 大幹 (27)	○	6-4,3-6,6-3	高塚

計 8 勝 1 敗

2 日目 対 山口大学

	広島大学			山口大学
D1	井上 (28)・日浦 (28)	●	3-6,6-2,6(4)-7	井戸垣・井上
D2	掛林(27)・風早(27)	●	1-6,7-6(9),6(5)-7	三宅・黒田
D3	須賀沼 (27)・吉井 (30)	○	6-4,6-2	北川・田阪
S1	井上 友 (28)	○	6-0,6-3	三宅
S2	掛林 達樹 (27)	●	2-6,1-6	井上
S3	日浦 大貴 (28)	○	6-4,6-1	井戸垣
S4	吉井 恵三(30)	○	6-4,6-2	山本
S5	須賀沼 大幹 (27)	○	6-3,6-4	黒田
S6	風早 功太(27)	○	6-2,2-6,4-2ret 勝ち	吉成

計 6 勝 3 敗

3 日 目 対 松山大学

	広島大学			松山大学
D1	井上 (28)・日浦 (28)	●	6-3,5-7,5-7	平田・熊木
D2	掛林(27)・風早(27)	●	1-6,3-6	鈴木・相原
D3	須賀沼 (27)・吉井 (30)	○	7-6(7),6-1	村川・三好
S1	井上 友 (28)	●	6-1,5-7,2-6	平田
S2	掛林 達樹 (27)	○	6-2,6-3	相原
S3	日浦 大貴 (28)	○	6-1,6-2	染矢
S4	吉井 恵三(30)	●	3-6,4-6	熊木
S5	風早 功太(27)	●	2-6,6-3,4-6	平野
S6	須賀沼 大幹 (27)	●	5-7,4-6	鈴木

計 3 勝 6 敗



—中四国王座の様子—

～女子 3 部～

(10 月 6 日～10 月 8 日 広島大学第 5 テニスコート)

1 日 目 対 広島市立大学

	広島大学			広島市立大学
D1	篠原 (28)・吉岡 (29)	○	6-1,6-0	佐々木・津崎
D2	土田 (28)・森山 (30)	○	6-0,6-2	東畝・菅
S1	篠原 佑芽 (28)	○	6-1,6-0	津崎
S2	森山 佐那子 (30)	○	6-2,6-3	菅
S3	土田 夏菜子 (28)	●	0-6,6(8)-7	東畝

計 4 勝 1 敗

2 日 目 対 徳島大学

	広島大学			徳島大学
D1	篠原 (28)・吉岡 (29)	○	6-0,6-0	品部・森本
D2	土田 (28)・森山 (30)	○	6-0,6-0	原田・深井
S1	篠原 佑芽 (28)	○	6-2,2-6,7-5	後藤田
S2	森山 佐那子 (30)	○	6-1,7-5	戸川
S3	土田 夏菜子 (28)	○	6-2,6-1	原田

計 5 勝 0 敗

3 日 目 対 安田女子大学

	広島大学			安田女子大学
D1	篠原 (28)・吉岡 (29)	○	6-3,6-3	宮地・藤村
D2	土田 (28)・森山 (30)	○	6-1,6-1	佐々野・加美
S1	篠原 佑芽 (28)	●	3-6,6(4)-7	宮地
S2	森山 佐那子 (30)	○	6-3,6-3	加美
S3	土田 夏菜子 (28)	○	7-6(1),6-3	藤村

計 4 勝 1 敗



一中四国王座三部女子の様子一

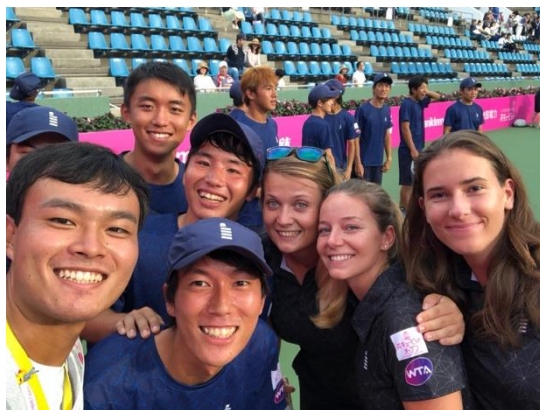
【アザーによる体力トレーニング】

昨年度よりスポーツジム ATHER のトレーナーの方に月 2 回、体力トレーニングについてご指導いただいております。テニスに必要な体づくりの基礎を学び、ショットの安定性やフットワークの向上などを目的としています。また、ストレッチを入念に行うようになったことで怪我をする人も減り、テニスに思う存分打ち込むことが出来るようになりました。この体力トレーニングの成果がプレーに現れてきた選手も少なくありません。この貴重な機会を最大限に生かし、王座優勝につなげたいです。



【花キューピットオープン】

先日、女子プロテニスの世界大会である花キューピットオープン 2018 が広島広域公園テニスコートにて開催され、部員たちもボールパーソンなどとして運営に携わらせていただきました。ほとんどの部員にボールパーソンの経験はありませんでしたが、広島県テニス協会の方による講習会のおかげもあり、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。また、プロの試合を間近で見ることで、大学テニスにはない、レベルの高いテニスを肌で感じることができ、非常に貴重な機会でした。



【目標と方針】

目標：男子は全日本大学対抗テニス王座決定試合出場を目標とし、女子は全日本大学対抗テニス王座決定試合中国四国地区大会第1部昇格を目標とする。

方針：広島大学硬式庭球部員として部活動を通し、部員一人一人の社会性と主体性を高めるように努める。

【現在の広大庭球部の状況】

	男子	女子
3年生(平成28年度生)	6名	2名
2年生(平成29年度生)	4名	1名
1年生(平成30年度生)	5名	2名

20名 部費 2500円/月

・部長 関矢 寛史

・平成30年度幹部

上里 朗	権藤 潤	日浦 大貴	菩提 道
三上 哲尚	山中 嵩大	篠原 佑芽	土田 夏菜子

・平成30年度 幹部役職

主将	日浦 大貴		
副主将	上里 朗	三上 哲尚	
		メイン	サブ
主務		菩提 道	権藤 潤
会計		権藤 潤	菩提 道
下級生指導		日浦 大貴	権藤 潤
ボール		土田 夏菜子	北川 和也
WEB広報		山中 嵩大	吉岡 由衣
OB連絡		上里 朗	吉岡 由衣
メンタル		篠原 佑芽	土田 夏菜子
フィジカル		三上 哲尚	菩提 道
新入生勧誘		篠原 佑芽	日浦 大貴
体育会役員		山中 嵩大	加藤 圭悟
体育会委員		三上 哲尚	権藤 潤

中四国学連

松田 勇気

吉井 恵三

県学連

上里 朗

土田 夏菜子

三上 哲尚

浅原 啓祐

北川 和也

吉岡 由衣

荒尾 航平

庭野 颯真

森山 佐那子

東広島市テニス協会

理事 普及委員

土田 夏菜子

・練習日時

火曜日、水曜日、金曜日・・・16：40 ～ 19：30

土曜日・・・9：30 ～ 17：00

場所はすべて東広島キャンパス第5テニスコート

【主将挨拶】

主将を務めております、平成28年度入学経済学部経済学科夜間主コースの日浦大貴です。

西条の空にも羊雲が流れ、朝晩の冷え込みに秋を感じるこの頃です。約1か月前に行われた中四国王座が懐かしく感じます。

さて、秋の訪れとともに幹部も交代し、私たち平成28年度入学生を中心とする部活動が再開されました。現在3年生8名、2年生5名、1年生7名の合計20名で活動しています。4年生が抜けられた穴は人数的にも精神的にも大きく、集合する度に寂しさを感じますが、部員同士の声掛けも増え、以前と変わらぬ活気の良さで日々練習に励んでおります。

時が経つのは早いもので、つい最近まで大声を出して働いていた私たちも今では最高学年となり、各役職の引継ぎを終え、新体制となった部活運営に日々奮闘しています。学年を重ねる度に考え方も変わっていき、新たな視点で部を見ていくことができますが、やはり変わらず思うことは、「チームとは素晴らしいものである。」ということです。ここで少し私の話をさせていただくと、テニスを始めた小学校1年生から大学に入るまで、テニスは孤独なスポーツだと思っていました。テニススクールに通っていましたが、そこには同年代の男子がおらず、試合会場でもあまり人と関わることはありませんでした。高校に入り、新しく団体戦を経験しましたが、あまりテニスに力を入れていない公立高校であったため、部員全員の考えの方向性も違い、個人での目標に力を入れてきました。大



学に入っても、個人で全国を目指そうと思っていましたが、中四国王座の試合に出させていただいて、初めて誰かのために勝ちたいと思うようになりました。そのように思うようになったのは、中四国王座優勝に向けて心を鬼にして指導して下さった先輩方、つらい時には励まし合い練習を共にした同期など、1つの同じ目標に向けて切磋琢磨してきたチームメイトの存在があったからだと思います。そして、このような素晴らしいチームメイトとテニスができる、広島大学硬式庭球部というチームに所属していることを誇りに思います。王座という舞台を重ねる毎にその思いも強くなり、最高学年になった今は、後輩たちにも同じように思っ貰えるようなチームにしていけることがこの1年間の目標の1つです。そして、そのようなチームになることが中四国王座優勝への近道になるのではないのでしょうか。

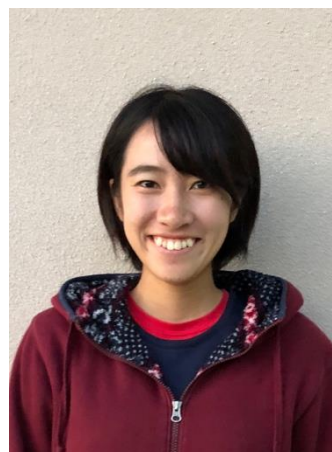
私たちはこれまで何度も悔しい思いをしてきました。しかしその悔しさは、私たちが大きな壁を超えるための強力なばねになると思います。私たちが味わった悔しさを、そして先輩方が味わってきた悔しさをより大きな力に変えて、チーム一丸となって今年こそ中四国王座優勝を実現します。

最後になりましたが、いつも多大なご支援・ご声援を頂き、ありがとうございます。OB・OGの皆様にも良い報告ができるよう尽力致しますので、今後ともご指導・ご声援のほど、よろしくお願い致します。

女子主将を務めております、平成28年度入学教育学部第五類教育学系コースの篠原佑芽と申します。朝夕がすっかり冷え込み、練習中には部員の火照った身体から出た湯気が目に見えるようになりました。早くも10月からコタツを出した部員もいるらしく、寒さが肌を刺す西条の冬がすぐそこに感じられます。

私たち女子部員は、4月に新入部員を2人迎え、現在プレイヤー4人、マネージャー1人の計5人で活動しています。先日行われた女子王座三部では、先輩方や男子部員、マネージャーの応援・サポートを力に変え、なんとか3勝0敗で優勝することができました。4人で戦う初めての団体戦ということで不安もありましたが、3年生2年生はもちろん、1年生も堂々と自分のテニスをしていて、とても頼もしく感じました。私自身、1年生の時に砥部の青いハードコートで一部校として試合した経験が忘れられず、毎年男子の応援に行っては本当に羨ましいなと感じています。もう私たち28年度生の代で一部校として戦うことはできませんが、あの緊張と暑さで体も心もヒリヒリするような感覚を後輩にも味わって欲しいです。今年度来年度ともに昇格を目指し、後輩へとタスキを繋ぎたいと思います。

気が付くと入部から2年半が経ち、私たち28年度生が部活を運営していく側に立つことになりました。何事も「始まれば終わる」のだなと実感するばかりです。今までの間だ



った分、これからの1年間も風のように過ぎていくことでしょう。だからこそ、さらに今を大切に、何事にも全力で取り組んでいきたいと思います。

最後にはなりましたが、様々な面からサポートしてくださる OB・OG の先輩方には心から感謝しております。女子部員一同、感謝をプレーや試合結果で示せるよう練習に励んで参ります。今後とも、変わらぬご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

【現役部員の言葉】

平成 28 年度入学 菩提 道

OB・OGの皆様、いつもお世話になっております。平成28年度入学、総合科学部総合科学科の菩提道です。まず初めに、今年度より幹部の主務として承認していただいた為、より一層部に貢献し、チーム全体をサポートしていきたいと思っております。これからもご支援の程よろしくお願い致します。



一年生の時に沢山の失敗を繰り返して、先輩からのご指導を受けて泣きそうになっていたことが、つい最近のことのように感じています。それからもう二年以上も経ち、いつの間にか最上級生として部を動かしていく側に回っていることに、正直まだ戸惑いが隠せておりません。しかし、このように月日の経過が早く感じるのも、広島大学に入学してからのキャンパスライフがとても充実したものになっているからであると思っています。総合科学部生としての、大学での勉強や友人との付き合いは本当にとっても楽しく、そして毎日のように班活をし、心がきれいな友人たちとワイワイ夜中までよく騒いでいたものです。ただ、その様な中で厳しい環境と思われるこの部活に入部したのは、高校から始めたテニスを大学で続けることで、もっと上手になりたいという思いが強くあったからです。実績としては、いまだ成果を出せずにいますが、実際に部活動の中でテニスをここまでやってきて、一年生の時よりも明らかに、今の自分は技術的な面でも、そして精神的な面でも大きく成長できているという実感はあります。その精神面的な部分で成長できたところは、現在の大学の勉強においても遺憾なく発揮できており、なんと前学期はこれまでで一番成績が良く、秀を7個も取ることができました。

これからは就職活動や教育実習など更なる多くの困難が待ち受けています。しかし勉学に限らず、部活動においても、来年の夏の王座でレギュラーとして出場するという大きな目標が達成できるよう、日々の練習に励み、これからも努力を確実に積み重ねていきたいと思っています。

平成 29 年度入学 浅原 啓祐

平成 29 年度入学、経済学部経済学科昼間コースに所属しております浅原啓祐です。私の近況の報告をさせていただきます。私が大学に入学して二度目の夏、中四国王座が終わりました。今まで支えてくださった四年生が引退され新体制の部活となり、活気に満ちた四年生がいらっしゃらない部活を寂しく感じます。同時に次は僕達が部活を支え、来年の王座に向けて今年成し遂げる事ができなかった中四国王座優勝に向けて一層努力しなければならないと思っております。こうして日々目標に向けてテニスが練習できる環境を支えてくださる OB さん OG さんへの感謝を忘れずに日々部活に励みたい所存であります。



さて入部して 1 年半が経ち、私が思うにやはりテニスはすぐには上達しないものだと思最近感じています。私にとってうまくいかない事の方が多く何度も悩まされてきましたが辛いときを乗り越えた分、前より強くなれると思ひ、また今やれる事を全力でやりきる事を信念に掲げ来年、王座に選手として出場できるように頑張ります。また最近私は将来のことも真剣に考えるようになりました。身近な先輩が就職され、またインターンシップに行かれている先輩の姿を見ていると私も将来どのような道に進むべきか考える時期にきたのではないかと思います。テニスや勉強で悩み、不安に思うこともあります。先ほど述べさせていただいた様に今やれる事を全力でやりきる事がこの先に繋がっていると思ひ、一層努力しようと思っております。

平成 30 年度入学 荒尾 航平

平成 30 年度入学、教育学部第二類自然系コースに所属している、荒尾航平です。私は、中学・高校とテニスを続けているので、大学では必ずテニス部に入ろうと決めていました。そして、このテニス部に入部してからの半年間は、とても充実した生活が送れました。私は、初めての王座ではレギュラーに入ることができず、コートの外から先輩達や同期の応援やサポートをしました。レギュラー陣のプレーを見て、来年こそはレギュラー入りをしてこの舞台に立ってチームのために戦いたいと思いました。最近、私の課題でもある、足を動かすことを意識して一球一球を大切に練習に励んでいます。自主練習も積極的に行い、上手いかわなくて辛いこともありますが、着実に一歩ずつ前に進めています。



また、西条の冬はとても寒いという話をよく聞くので、この冬での体調管理は特に気をつけた

いです。勉学面では、将来の夢である、教師になるために全ての講義で単位を取れるように努めています。来年入部する一年生に恥ずかしい姿を見せないためにも、テニスでも仕事面でも同期を引っ張っていけるような人になります。大学生活においては、私は今年で二十歳になるので、お酒の席では飲み過ぎないように十分注意したいと思います。これからも、OB・OGの皆様のご期待に応えられるよう頑張ります。

平成 30 年度入学 吉井 恵三

平成30年度入学、文学部人文学科に所属している、吉井恵三です。入学してから約半年が経ちますが、同級生や先輩方のおかげで充実した大学生活を送ることができています。私にとって今年の夏は、「悔しい」の一言で表せられると思います。8月下旬に行われた中四国王座を前にして怪我をしてしまい、チームに迷惑を掛けてしまいました。また、中四国王座優勝をかけて挑んだ松大戦では、自分のテニスをする事ができず、悔しい思いをしました。来年の夏にリベンジを果たすため、課題を克服しチームを引っ張っていく存在になれるよう精進します。



さて、私には楽しみでもあり、不安でもあることがあります。それは、西条の冬です。私はこれまで温暖な国・県で暮らしてきたため、厳しい寒さを感じたことがありません。気温が比較的高い今のうちに万全の備えをしたいと思います。勉学の面においても、テニスと同じくらい情熱を注いで頑張りたいと思います。今後ともOB・OGの皆様のご期待に応えられるよう努めていきます。

【平岡康治先輩によるご指導】

本年度も、引き続き昭和 49 年度入学の平岡康治先輩に毎週火曜日にコーチとしてご指導をいただいております。この場をお借りして日頃のご指導に感謝を申し上げます。

平岡先輩にコーチをしていただいて早くも 5 年が経とうとしていますが、平岡先輩の練習は普段とは違う練習メニューで、技術面では特にダブルスの戦術について教えてくださり、現役部員にとって欠かせないものとなっています。部員一同平岡先輩の練習を毎週楽しみにしています。

平岡先輩をはじめ、日頃より多くの OB・OG の皆様に支えられていることを今一度感謝し、新チームでも、一丸となって努力して参ります。

【土肥先生によるメディカルチェック】

ここ数年、土肥整形外科病院の理事長である土肥大右先生（広島県テニス協会医科学委員会・副委員長）に、毎週火曜日にメディカルチェックをしていただいております。一人一人時間をかけて細かいところまで身体を診てもらい、それぞれに欠けている部分を教えていただき、ストレッチのやり方についても詳しく教えていただいています。土肥先生のメディカルチェックのおかげで身体の柔軟性が上がり、怪我も未然に防げるようになったと思います。

この恵まれた環境に感謝し、目標達成のために活かしていきたいです。

【今後の予定】

11月10日(土)~11日(日)	中国五大学学生競技大会 会場：広島大学東広島キャンパス第5テニスコート
12月1日(土)~2日(日)	第22回岩国オープンテニストーナメント 会場：岩国運動公園岩国市テニスコート

【お知らせ】

・ホームページ、Facebook等について

広大体育会庭球部のホームページ、Facebook、Instagram、Twitterを公開しています。テニス部のお知らせ・試合の成績・スケジュール・掲示板などを載せています。ぜひご覧になってください。掲示板への書き込みやFacebook等でのコメントもたくさんお待ちしております。また、新しく作成されたホームページでは、掲示板やFacebook等へのリンクがございませんでしたが、新しく作成いたしました。これからも広大体育会庭球部のホームページのご利用をよろしくお願いいたします。

ホームページ	http://hirodaitennisbu.wixsite.com/hirodaitennis
Facebook	https://ja-jp.facebook.com/GuangDaoDaXueYingShitenisuBu
Instagram	https://instagram.com/hirodaitennis?utm_source=ig_profile_share&igshid=1f41lx0wb7ujh
Twitter	アカウント @HirodaiTennis

・OB会会報のメール送信について

OB会会報を電子メールにて送信しています。メール送信への移行にご協力いただける方は、メールアドレスを以下のアドレスまでお知らせください。宜しくお願い致します。

広大テニス部 OB 会事務局 tennis@hiroshima-u.ac.jp

・平成 30 年度 OB 会費を納入して下さった OB・OG 様（敬称略）

（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 10 月 20 日現在）

OB 会費を振り込んで下さった皆様のお名前を感謝の意を込めて掲載させていただきます。何卒、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

S26	竹内 泰彦				
S30	福井 次郎	力田 忠義			
S36	川上 忠彦				
S37	沖 祥司				
S38	原田 宗男				
S39	恵南 一子	中野 卓司	花岡 敏廣		
S44	岩崎 直樹	山本 茂			
S46	柴田 宏				
S47	小迫 博	中福 秀治			
S48	宮本 清治	時田 田恵子	坂本 憲治	藤本 誠	
S49	中根 洋一	貞政 和男	箕野 文子		
S50	円福治 みどり	杉原 良枝	平田 豊史		
	山下 勢津子				
S52	中川 勝範	西 佳子			
S53	真辺 淳	野村 徹	橘		
S54	澤田 浩明	武内 純夫			
S55	石畑 浩司	馬場 浩嗣	横山 強		
S58	小幡 龍禎	和田 英利			
S62	中村 智恵				
S63	中嶋 智之				
H04	浜家 英里				
H05	松浦 憲子	武田 守弘			
H06	大川 卓士	中末 諭	柳 聡子	柳 耕	
H07	松本 恵美				
H08	伊田 泰一郎				
H10	本家 亜紀子				
H11	西原 貴之				
H12	木村 明子				
H14	木村 俊彦				
H16	山下 直哉				

H17 平岡 耕太

H23 加茂 直人

以下の OB・OG 様は、大変失礼ですが、入学年度が不明のため、まとめて掲載させていただきます。

アサノ ジュンゾウ 浅倉 徹 浅井 真水

・平成 30 年度中四国王座に応援に来てくださり支援金として 10,000 円を寄付してくださった皆様

S50 山下 勢津子

以下の OB・OG 様は、大変失礼ですが、入学年度が不明のため、ここに掲載させていただきます。

榎本 正規

【おまけ】

～広島大学、学部あるある～

・経済学部あるある
イケメン多すぎ。

・教育学部あるある
みんな仲よすぎ。

・工学部あるある
3 年生の講義室、後ろの席ほど喫煙率上がる。
女子がいなさすぎて、130 人中 10 人しか女子がいないにも関わらず、奇跡の世代と呼ばれる。
実験が俺たちの班活だ。
シンプルに彼女がいない。
横文字の時は「、。」ではなく、「,(カンマ)」にしたくなる。
高い建物の方で授業を受けていると思われがち。

文系の奴らが、桜を撮るためだけに来る。

工学部なら田口に住むと良いというのは嘘。

親戚に工学部と言うと、8割法学部と聞き間違えられる。

普段どんな勉強をしているか聞かれても、専門性強すぎてうまく伝えることができない。

工学部第一類の創成実習という授業は、闇が深く、他の類の人でも知っている。

他の学部比べて、髪を染めている人が極端に少ないが、逆に赤髪のシャンクスや、ドレッドヘアーなど、次元を超えてくる少数派が存在する。

なんかとりあえず、工学とか力学とかつければ、科目になる。(信頼性工学、コンクリート工学)

作成者 広島大学硬式庭球部工学部3年生

～これからの日本について『考』～

・こんにちは。平成29年度入学総合科学部総合科学科の吉岡由衣です。私は大学で福祉について学んでいます。日本の社会が抱える問題の一つに「年金問題」があります。少子高齢化が進む今日、年金財政の持続安定性を確保することが困難になってきています。現段階では3人の働き世代で1人の高齢者を扶養していますが、将来的には2人で1人を扶養するようになることが予測されています。年金保険料の引き上げや年金給付を下げるなどが対策としてあげられていますが、根本的な解決には至っていません。また、年金非加入者の増加も扶養者の負担が大きくなっている原因です。雇用形態が多用するなかで非正規労働者を中心に国民年金未納者が増加しています。このことは、扶養者一人一人の負担が増えることだけでなく、非加入者・未納者が老後どのように生計を立てていくのかという問題も生じてきます。

確かに非正規雇用者にとって年金を納め続けることは大きな負担になります。しかし将来的に納めた額の倍以上のお金が返ってくるような仕組みになっているのもまた事実です。社会福祉について詳しく知らないがゆえにこのような問題が生じているように私は思います。非加入者を減らす対策として国が社会福祉のシステムについてよりわかりやすく発信していくことをあげます。自分たちが受けているのはどのような社会福祉のシステムでどのような恩恵を受けているのかを知らない人が世の中にはたくさんいます。知らないために損をしている人を私は減らしたいです。

・OB・OGの皆様、いつもお世話になっております。平成28年度入学工学部第3類の上里朗です。私は大学で科学について学んでおり、日々、物質の合成やその仕組みや役割について理解することに努めています。

先日、あるテレビ番組を見ていた時に、あと数十年で世界は深刻な水不足に陥るということを知りました。日本という恵まれた環境にいる私にとって、水がなくなるというのは遠い先の話のようで、にわかに信じ難いものでした。少し調べてみると、中国では地下水の8割以上が飲用できないものであるらしく、今世界各地で水利権を巡って争いが起きていたり、過剰な汲み上げによる地下水の枯渇やかんがい用水の不足によって、穀物の生産にも深刻な影響が出たりしているといった、水不足によって現在発生している多くの問題を知りました。

ただ、水不足とはいっても水が物理的になくなるというわけではなく、使える水がなくなるということで、地球に存在する水のうちの2.5%しかない淡水がなくなってしまうということです。そのため、その他の海水を淡水化しさえできれば、水不足を一挙に解決することができるのですが、淡水化による費用は着実に下がってきてはいるものの、採算が合うまでになるにはまだ時間がかかるようです。大学の講義でも、淡水化に必要な浸透膜について学んだのですが、学生である私にとって問題そのものに取り組むのは難しいため、まずは水の使用量を減らすなど、できることから始めていこうと思います。

水をはじめとする多くの資源の枯渇を知り、その原因でもある環境問題について考えるようになりました。現在、私はスーパーやコンビニで貰えるレジ袋を受け取らないようにしています。ここ最近のことで、環境省が小売店で配布されるレジ袋の有料化を義務付ける方針を固めたことをニュースで知りました。未来の地球と私達の安心できる生活のために少しでも何かできたらなと思い、この取り組みを始めました。これからもこの取り組みを続けていくと同時に、ゴミ拾いやリサイクルなども進んでしていけたらなと思います。